



SANSHIN GROUP

Monthly Report on the ESG

Jul.2025

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

TOP MESSAGE

日本は一年を通して多くの雨が降るため、水が豊富にあります。さらに、水道の整備が進んでおり、水道水をそのまま飲める数少ない国です。しかし、世界には、安全な水が手に入りにくい地域に住む人が約20億人もいます。経済問題、気候変動、紛争などでその状況は悪化しています。さて、1杯のコーヒーに、何リットルの水が必要かご存知でしょうか？

お湯の量＝約150ml、ではありません。1杯分の豆を育て、加工し、運ぶまでに使われる「バーチャルウォーター（仮想水）」はおよそ210リットルともいわれています。

日本の食料自給率は、カロリーベースで38%、生産額ベースで61%となっています。つまり日本は食料の多くを輸入に頼っており、その裏には膨大なバーチャルウォーターの消費があります。日本人は海外の水資源も間接的に消費しているのです。

いまの日本には、ポピュリズムが浸透しつつあります。「外国の水のことなんて関係ない」「日本の水は豊かなんだから心配いらない」そんな声に流されてしまうと、資源の持続可能性は遠ざかってしまいます。

世界の水問題が日本に無関係ではないということは、バーチャルウォーターを算出すれば明らかです。今こそ「みえないものをみる力」「大きな声に流されず自分自身で考える力」が必要なのではないかと考えます。

サンシン電気株式会社
執行役員 川口 あすみ

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

7月中旬、秋田県で1時間に100ミリを超える記録的豪雨が発生し、河川の氾濫や土砂災害が相次ぎました。数年前には「まさかここが被災地になるなんて」と言われた地域でも、今では「またか」が当たり前に。異常気象が「通常」になりつつある今、気候変動への危機感を他人事ではなく、自分事として捉える必要があります。（Y.Y.）

SANSHIN Hong Kong

水汚染は生態系に対する危害が大きく、人類の健康に脅威を与えている。現在、水汚染対策は世界的に広く重視されており、公衆の水汚染対策への参加度はますます高まっている。環境教育を強化し、公衆の環境保護意識を高め、公衆が水汚染対策行動に積極的に参加することを奨励することを通じて、例えば水の節約、ゴミの分類、企業の汚染物質排出の監督など。水環境がますます良くなるにつれて、私たちは河川湖の海の水生生物の種類と数がますます多くなり、人々の生活体験感がますます良くなることを期待しています（W.C.）

CSI

セブの季節 雨期は6月～10月になります。今7月は雨期になります。5月は雨が全く降りませんでしたが、7月に入ると、殆どが雨日和です。水不足は解消されていますが、豪雨の排水が間に合わず、冠水がおき、渋滞が発生するのが悩ましいですね。（K.S.）

SANSHINWest

今年の梅雨は豪雨に統計史上最も早い梅雨明け、梅雨前線が一時消失して全国的に猛暑が続くなど、異例の展開となりました。豪雨や猛暑の影響で農業や水資源に大きな影響が出る可能性が高く、今年も米や野菜の価格高騰をはじめとした物価上昇は避けられない状況です。これから夏に向けて現実的には難しい面もありますが、エネルギーの使用を減らし、少しでも地球温暖化を食い止める努力が必要だと日々感じています。（F.H.）

SHINKOWA

現在、関東地方の梅雨明け宣言が出ておりませんが、夏日・猛暑日の連日です。しっかり熱中症対策をしてダウンしないよう注意しましょう。これから先、夏本番になってきますが、これ以上気温が上がらなように七夕祭りの短冊に書いて吊るしてきました。（M.N.）

SC2

【メンズ日傘】暑い日が続きます。女性にはおなじみの日傘ですが、男性が使う姿はなかなか見かけません。環境変化と共に文化も変わっていいと思いますが、いかがでしょう？日差しから身を守り、安全に夏を越えましょう。（M.I.）

ESG Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>

Material（材料）、Machine（製造機械）、Method（製造方法）、
Man（担当者）、Measurement（計測）

段取り

<仕事の段取り5W3H>

5W：When（いつ）、Where（どこで）、Who（だれが）、What（なにを）、Why（なぜ）
3H：How（どのように）、How much（いくら）、How many（どのくらい）

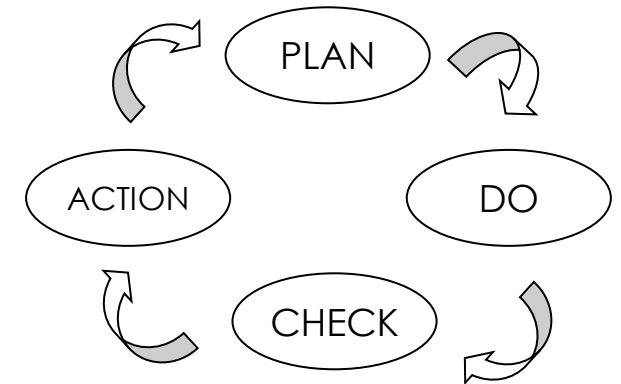
行動

<製造の基本である3現主義>

現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- ・EMS先との継続的な品質会議の実施。（1回／隔月）
- ・定期監査の実施。（1回／1年程度）

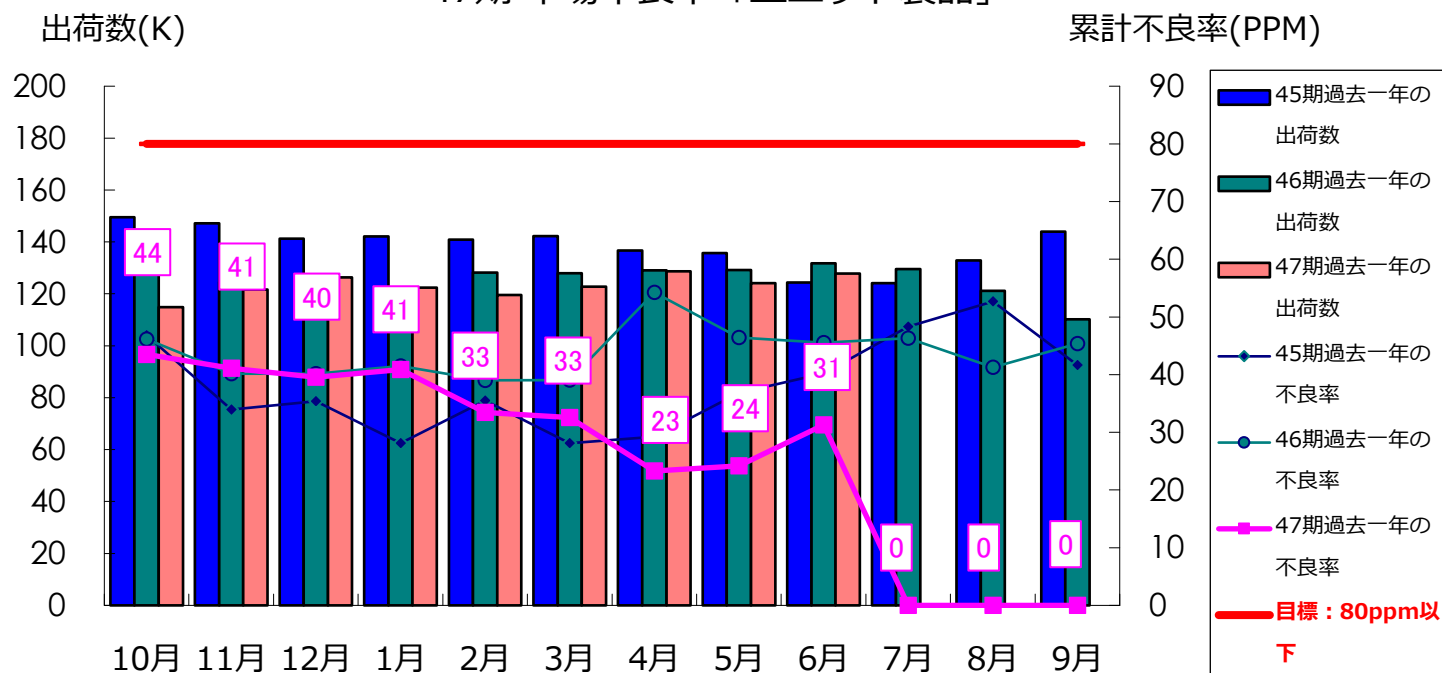
* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

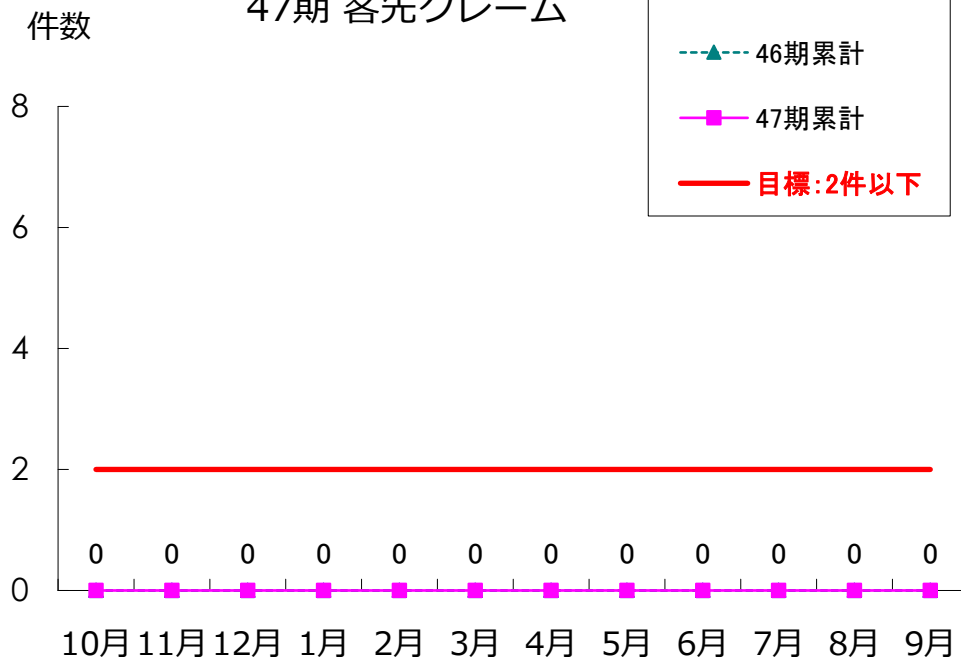
納入品不良率（目標：80ppm）
47期の累計不良率(解析依頼含む)：31ppm

客先クレーム（目標：2件以下）：0件

47期 市場不良率「ユニット製品」



47期 客先クレーム



ESG Report (環境)

TOPICS

□ 空の異変？「光化学スモッグ」を知っていますか？

最近、「光化学スモッグ注意報」という言葉を聞く機会がめっきり減ったと感じませんか？あるいは、「そもそも光化学スモッグって何？」と思われた方もいらっしゃるかもしれません。かつては夏の風物詩のようにニュースを賑わせた光化学スモッグ。私たちの身近な環境問題だったこの現象について、今改めて考えてみましょう。

1. 「光化学スモッグ」とは何か？

光化学スモッグとは、簡単に言えば「都市の排気ガスや工場からの煙が、太陽の光（紫外線）と反応して発生する、目に見えない空気の汚れ」のことです。通常の「スモッグ」が工場や車の煙がそのまま停滞して発生するのに対し、光化学スモッグは、ある特定の物質が光のエネルギーによって化学反応を起こして生じる点が特徴です。

この化学反応で生成される主な物質を「光化学オキシダント」と呼びます。これが高濃度になると、空が白く霞んで見えたり（これが「スモッグ」と呼ばれる所以です）、私たちの健康に影響を及ぼしたりするのです。

■ 健康への影響は？

光化学オキシダントが高濃度になると、以下のような症状が出る場合があります。

- ・目の痛み、異物感、充血
- ・喉の痛み、イガイガ感、咳
- ・息苦しさ、めまい、頭痛
- ・吐き気
- ・皮膚の炎症

特に、お子さんや高齢者、呼吸器系の疾患を持つ方は影響を受けやすいため、注意報が発令された際には、屋外での激しい運動を控え、窓を閉めるなどの対策が推奨されていました。

TOPICS

2. なぜ「光化学スモッグ」は発生するのか？

光化学スモッグの発生には、以下の3つの要素が深く関係しています。

- 原因物質（排出ガス）：主に自動車の排気ガスや工場・事業所からのばい煙に含まれる「窒素酸化物（NOx）」と「揮発性有機化合物（VOCs：炭化水素など）」が原因物質となります。
- 太陽光（紫外線）：これらの原因物質が、夏の強い日差し（紫外線）を受けると、化学反応が促進されます。
- 気象条件：気温が高い：化学反応が活発になります。
- 風が弱い：汚染物質が拡散せず、同じ場所に滞留しやすくなります。
- 晴れている：太陽光が原因物質に十分に当たることによって反応が進みます。

つまり、“暑くて、風がなくて、よく晴れた日”に、“交通量の多い都市部や工業地帯など”で発生しやすいのです。

TOPICS

3. 数十年前に比べてなぜ注意報が出ないのか？

「そういえば、最近は光化学スモッグ注意報ってあまり聞かないな...」と感じるのは、決して気のせいではありません。結論から言うと、数十年前（1970年代～1990年代）に比べて、光化学スモッグ注意報の発令頻度は大幅に減少しています。その最大の理由は、政府や企業の長年にわたる徹底した大気汚染対策が功を奏したためです。

■ 劇的に改善した背景

- ・自動車排出ガス規制の強化：1970年代以降、自動車の排気ガスに含まれる窒素酸化物（NO_x）や炭化水素の排出基準が段階的に厳しくなり、触媒コンバーターなどの技術開発・普及が進みました。これにより、個々の自動車から排出される汚染物質の量が劇的に減りました。
- ・工場・事業所からの排出規制：工場や発電所などからのばい煙に対しても、厳しい排出基準が設けられ、脱硝装置（窒素酸化物を除去する装置）などの導入が進みました。

これらの対策により、光化学スモッグの原因となる物質の排出量が大幅に削減された結果、大気中の光化学オキシダント濃度も低下し、注意報が発令されるほどの高濃度になる機会が減少しました。

■ ただし、これで終わりではない

発令頻度は減ったとはいえ、光化学スモッグがゼロになったわけではありません。気象条件によっては今でも注意報が発令されることがありますし、大気中の光化学オキシダントの濃度自体は、環境基準を達成していない地域が多く存在します。また、近年では海外からの越境汚染も指摘されており、日本国内の努力だけでは解決できない新たな課題も出てきています。

TOPICS

4. 私たちにできること

光化学スモッグ問題の改善は、一人ひとりの努力と社会全体の取り組みの成果です。この成果を維持し、さらに良い環境を次世代に残していくために、私たちにもできることがあります。

- 車の利用を減らす：近距離の移動は公共交通機関や自転車を利用する、エコドライブを心がけるなど。
- 節電・省エネ：発電時の排出ガスを減らすためにも、日々の節電は重要です。
- 環境に配慮した製品を選ぶ：企業も個人も、環境負荷の少ない製品やサービスを選ぶ意識を持つことが大切です。

「光化学スモッグ」は、私たちがいかに環境と向き合ってきたかの証であり、そしてこれからも向き合い続けるべき課題であることを教えてください。当たり前の青空を守るために、私たち一人ひとりが環境への意識を持ち続けることが、未来につながる一歩となるでしょう。

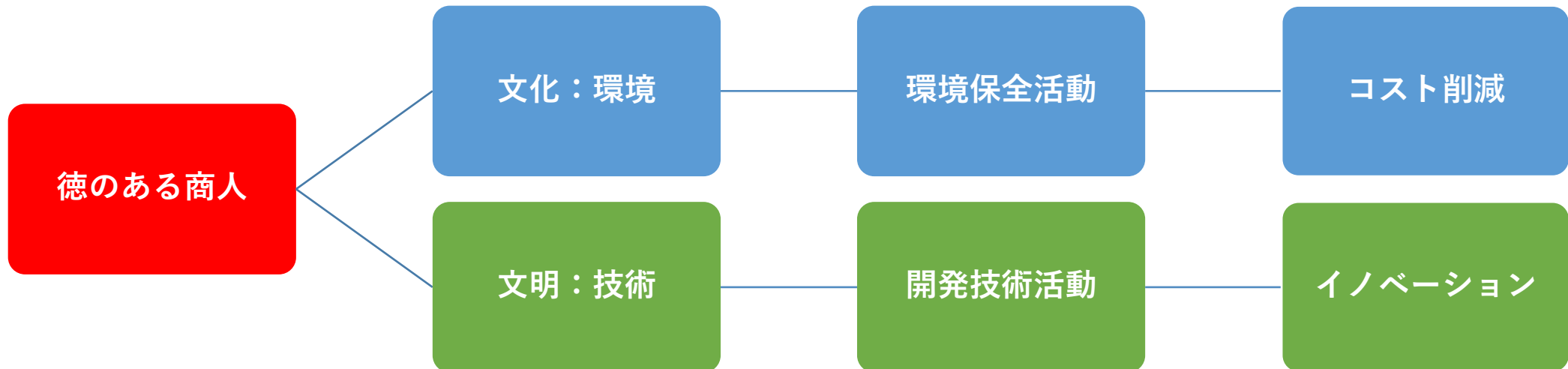
サンシングループ環境経営への歩み

1. 環境経営の基本マインド

＊サンシングループ経営理念

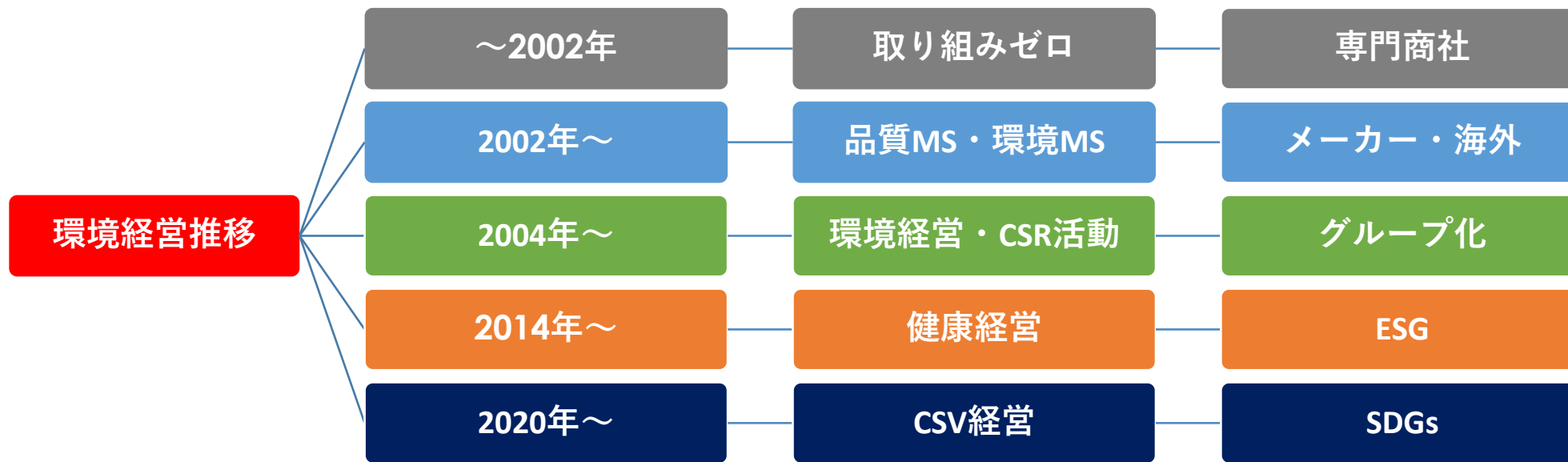
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の文化・文明発展のために



2. 環境への取り組み

2002年から現在までの経緯



2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識.

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで環境MSを整備.

2004年～

グループ企業体の発足に伴い経営理念を創設. CSRを能動的に展開.

2014年～

健康経営を標ぼう，以後，東京都認定.

2020年～

CSV経営を宣言，ESGとSDGsを重視.

3. コスト削減実績

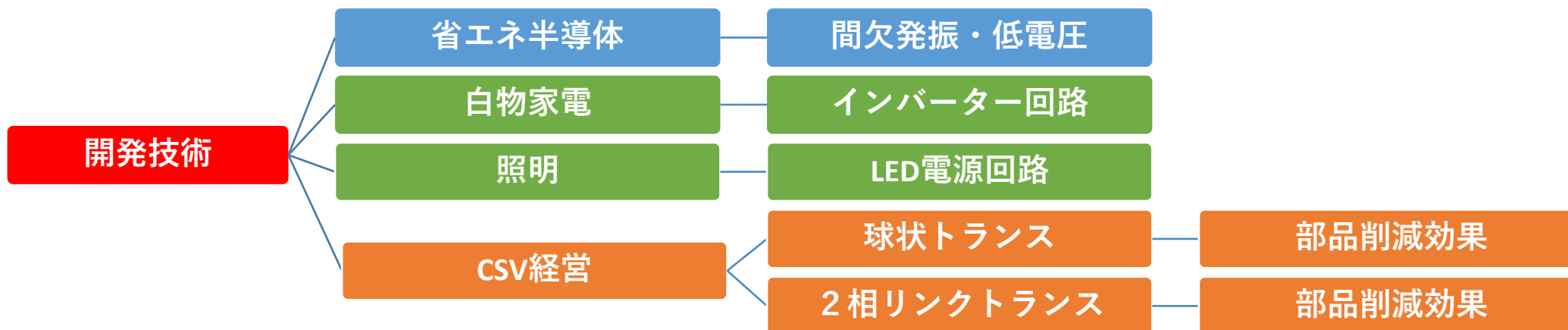
- **紙/ゴミ/電気**，三種の神器，徹底削減の継続
- **テレワーク**による電気/交通費削減
- 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
- 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
- コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント

⇒グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！

※2004年度対比

4. イノベーション事例

- ・ 環境保全の開発技術ビジネス



4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

LED照明用の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

環境とイノベーションを結び付けた技術開発

CSV経営 モノ×コト＝価値創造

5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
 - 4：輸送配送
 - 5：廃棄物
 - 6：出張交通費（旅費除く）
 - 7：従業員交通費

6. まとめ

- ・ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- ・事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- ・環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- ・サンシンググループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組めます！



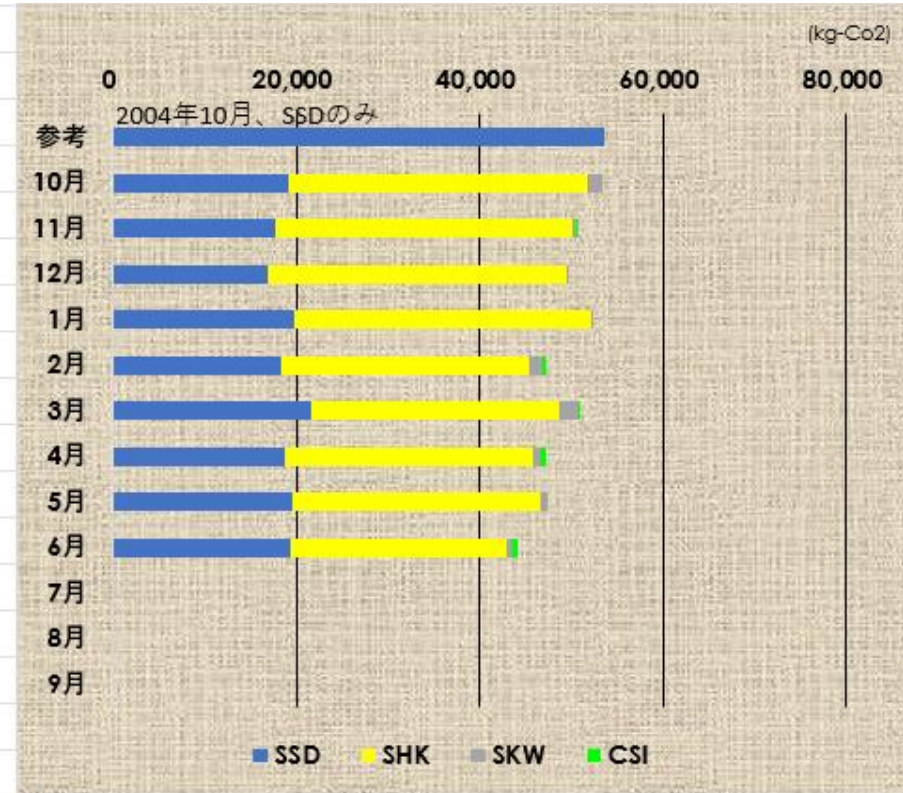
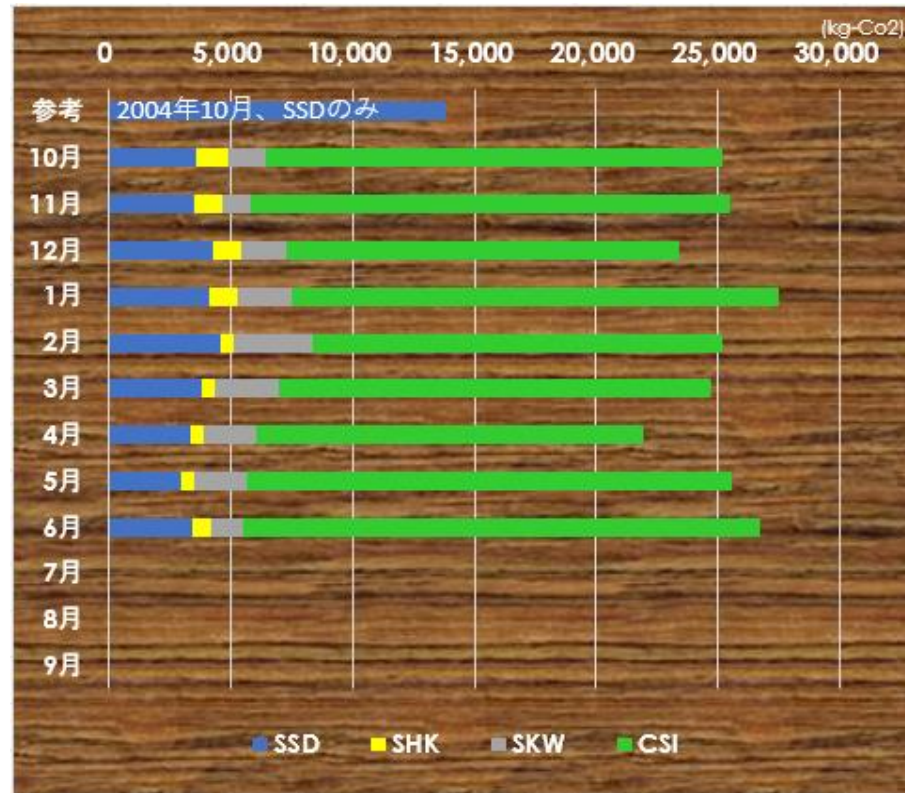
活動報告

- ① サプライチェーン排出量
- ② 廃棄物排出量
- ③ 電力使用量

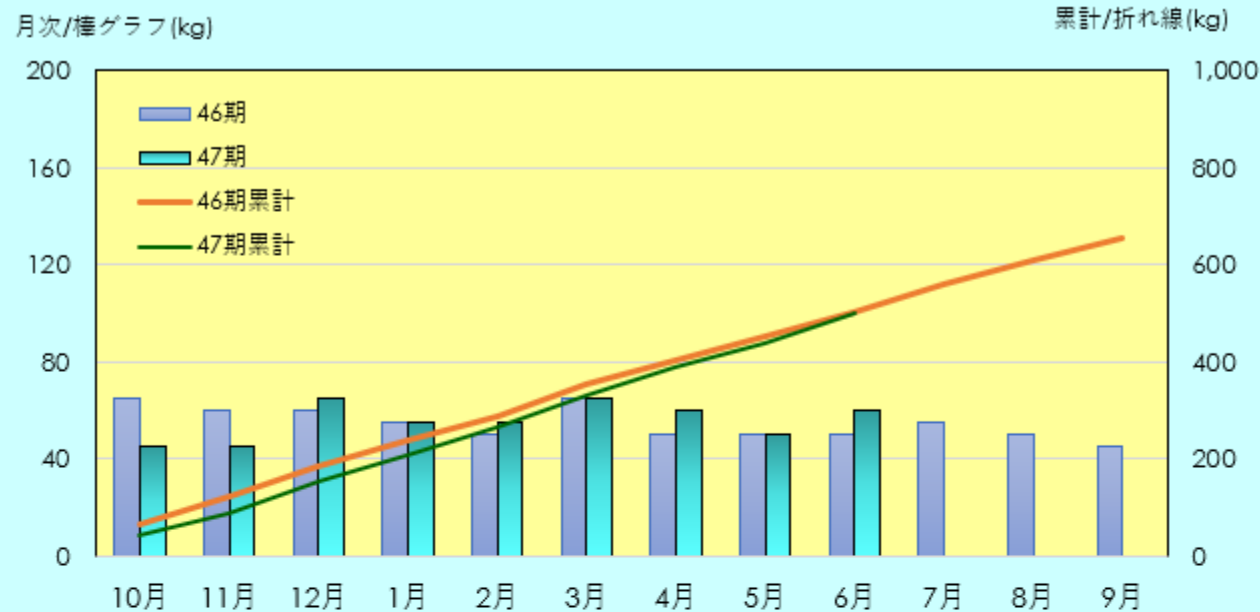
SSGサプライチェーン排出量

サンシングループではサプライチェーン排出量前年比▲5%に取り組んでいます

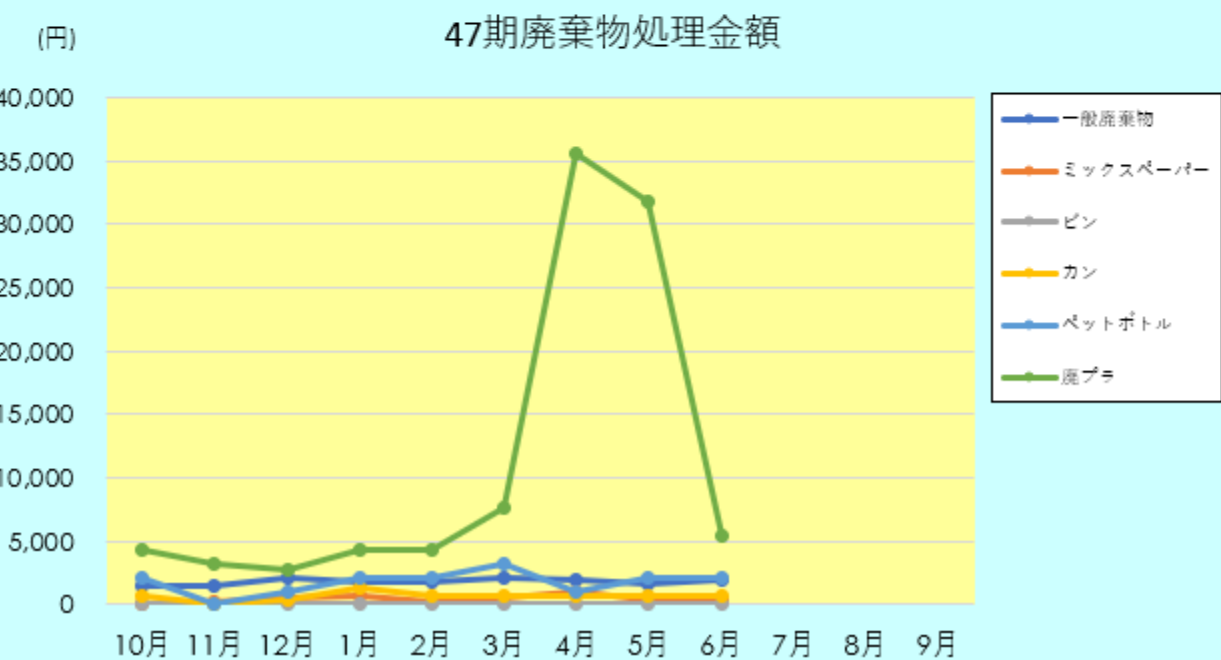
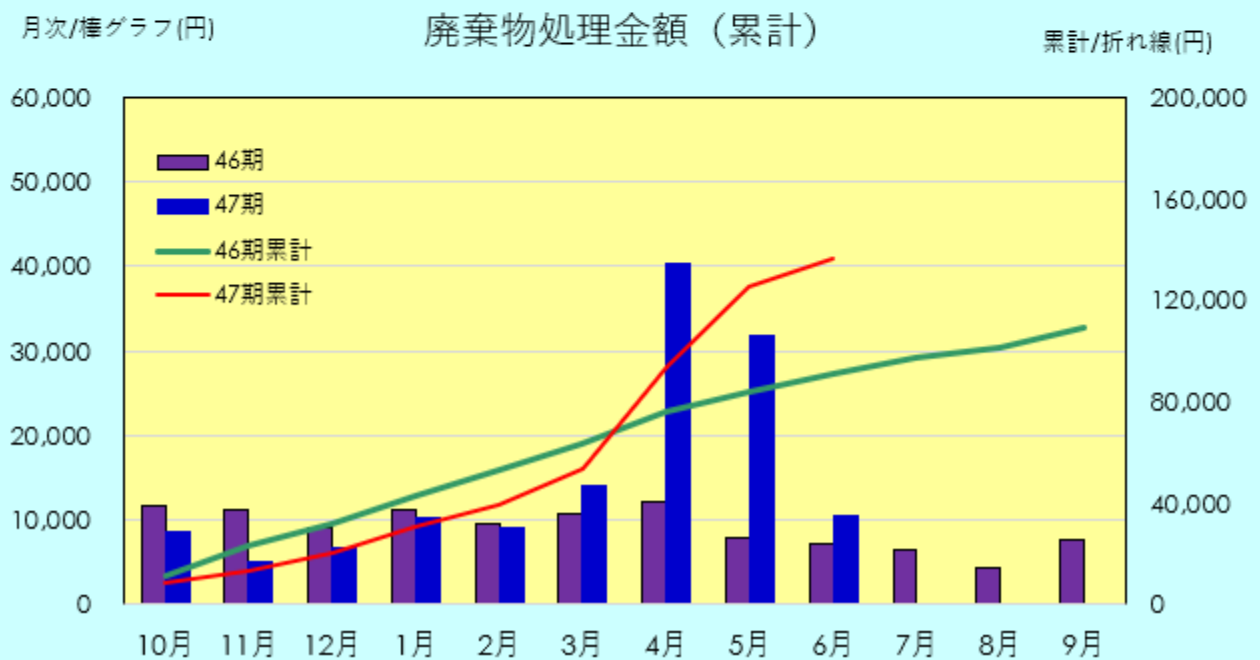
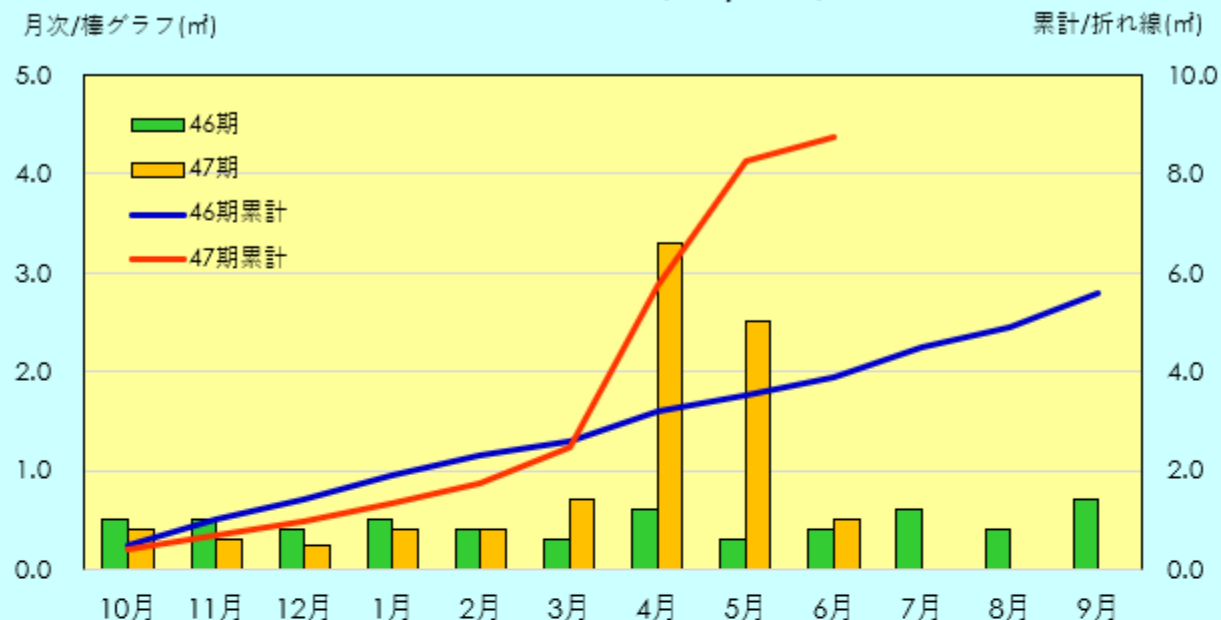
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



一般廃棄物 (SSD/本社)



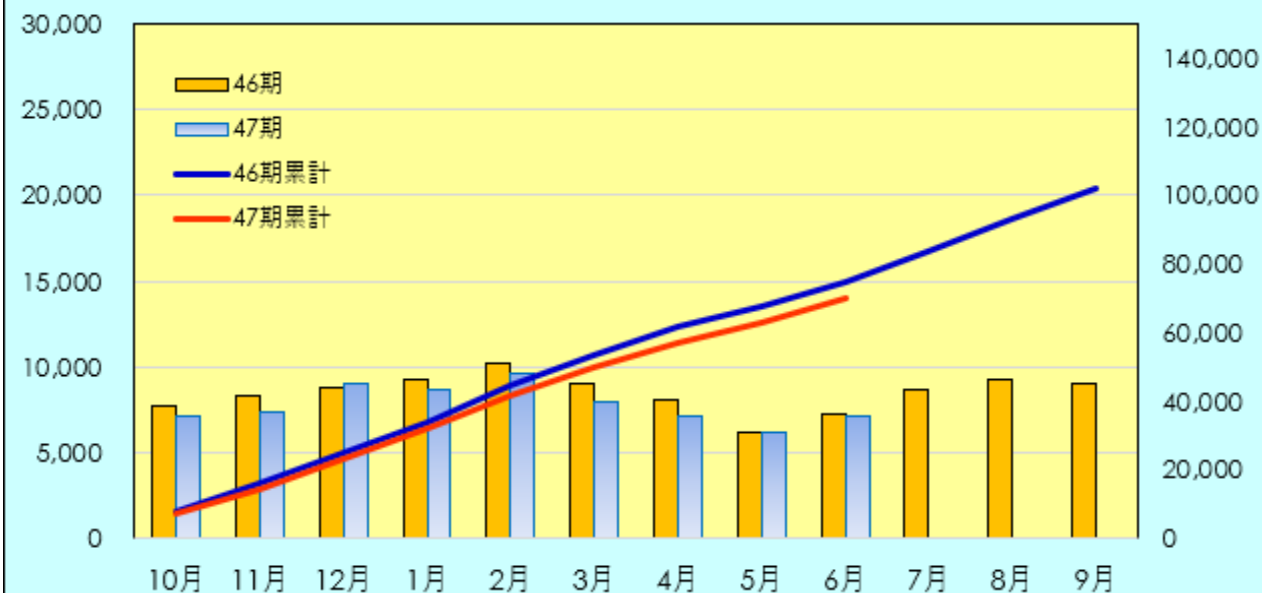
一般産業廃棄物 (SSD/本社)



電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

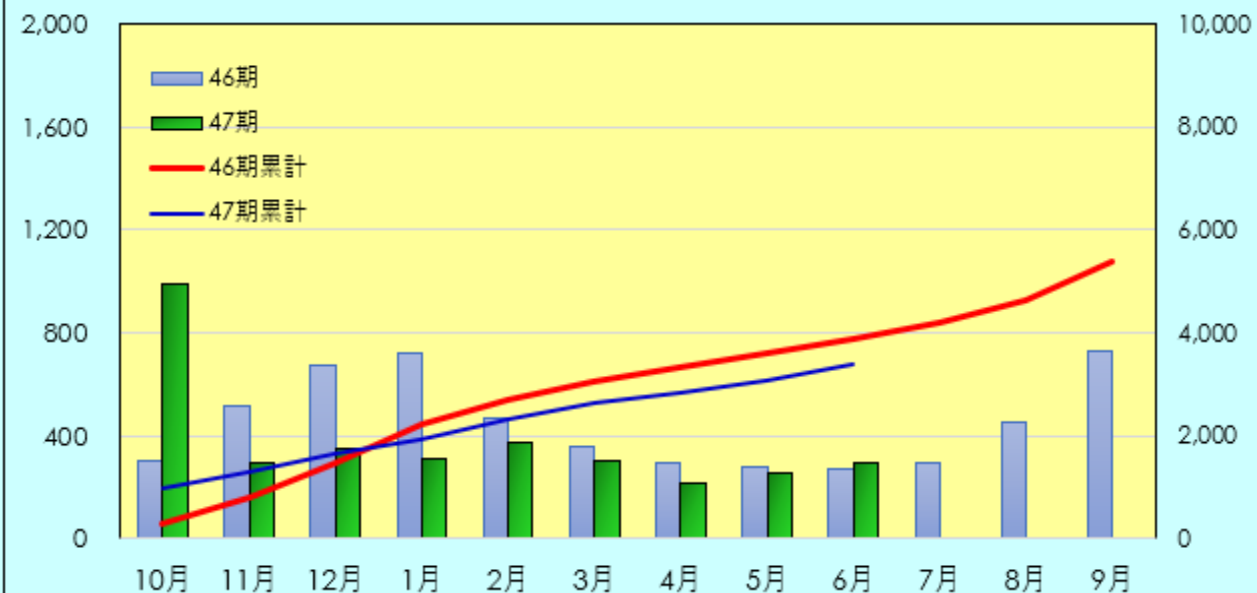
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

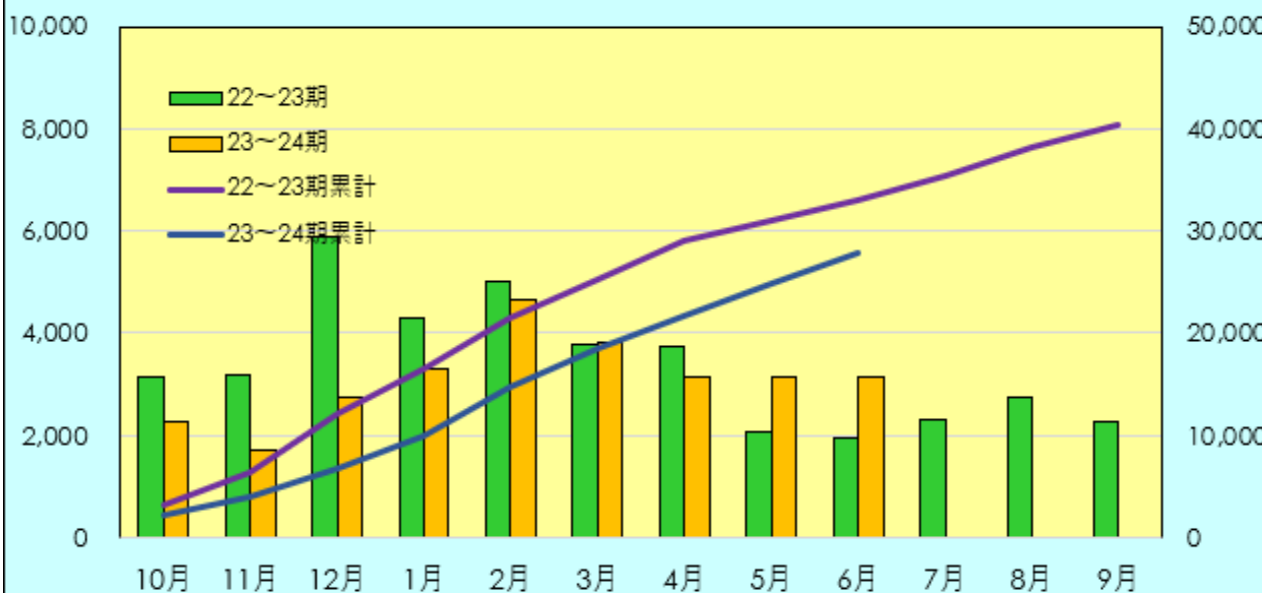
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

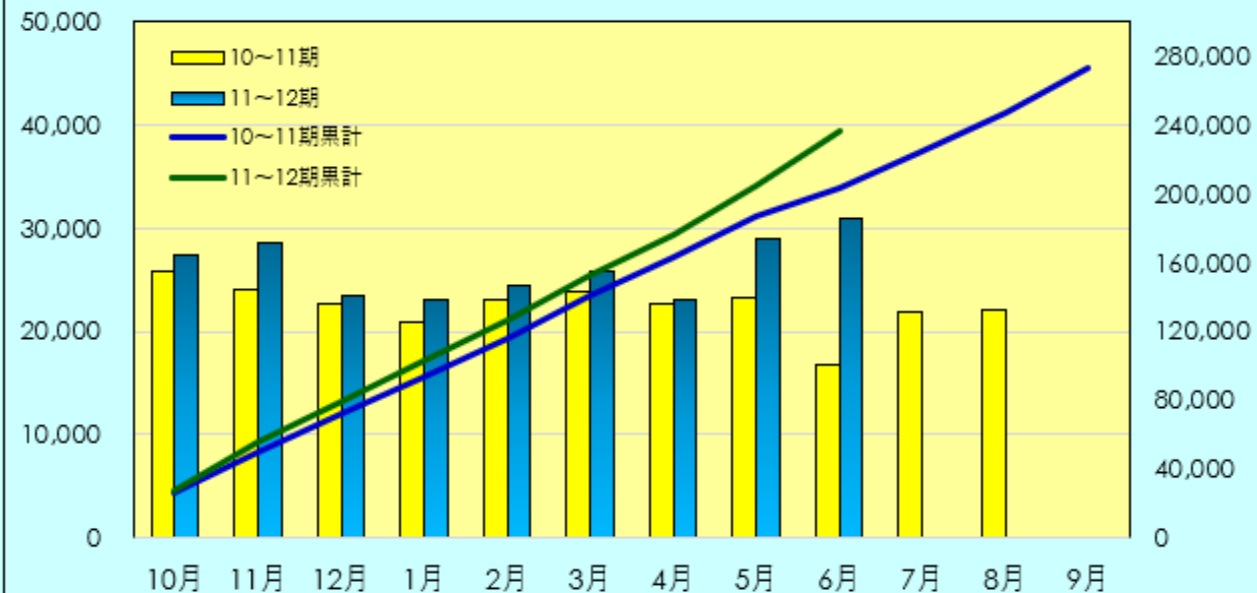
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ(kwh)

累計/棒折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●協会けんぽ「健康優良企業・銀の認定証」が 1年間更新されました！

サンシン電気（株）は、2016年10月に「健康企業宣言」をし、2017年5月に協会けんぽ・東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」を受け、日々、健康企業宣言に資する健康経営・健康づくりの取組みを継続して進めてきました。

今年5月に9回目の認定を受けるべく更新申請をし、令和9年5月31日まで認定期間が更新されました。

「銀の認定証」を受けるためには、社員の健康診断の100%の受診、特定保健指導の実施、職場の「食」「運動」「禁煙」についての継続した情報提供・共有等が必須です。

これからも社員とそのご家族の健康と幸せのために、健康経営・健康づくりへの取組みを積極的に進めて参ります。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（6月参加人数：延べ4名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入
- 飼い主のプロを育てる「ドッグライフアカデミー」を創設

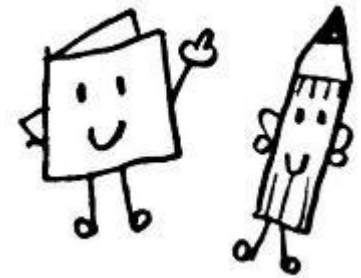


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2025年5月更新）⇒10年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2017年～2021年）
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでTeams配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ EIGYOプログラムによる育成制度を整備しスキルアップを支援
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA/MOT取得や資格取得を積極的に支援
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検、QC検定等の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCA'を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

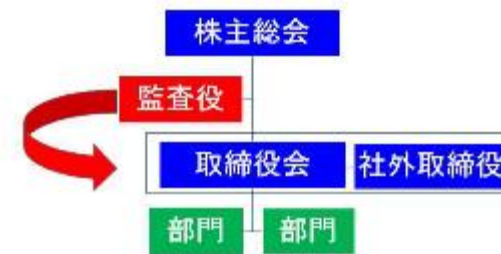
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、13ページ。

CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、14-16ページ。

サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウンティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

マネジメントシステムの基本構成

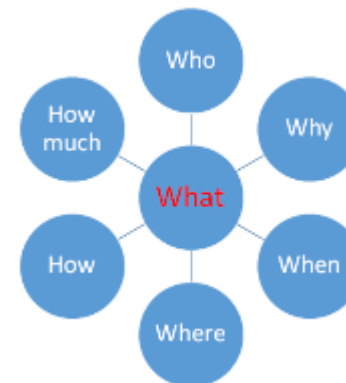


マネジメントシステムのレビュー



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、48ページ。

ビジネスの5W2H



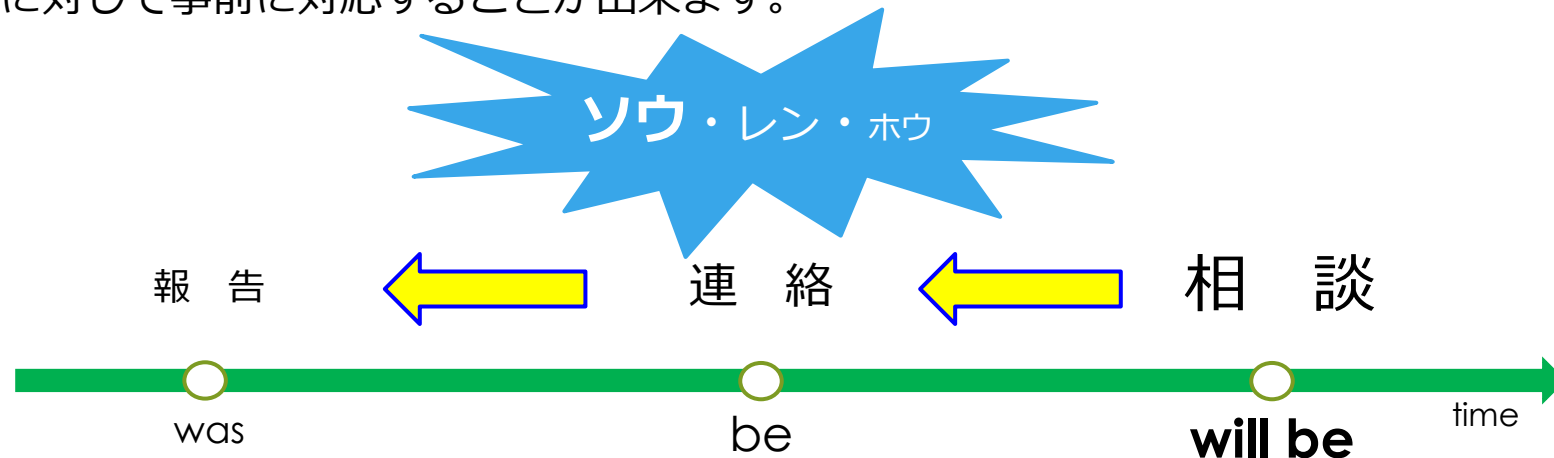
PDCA→P' サイクルの概念



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、42ページ。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗[2011]『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、166ページ。



SSD, 営業管理課 Y.Y.

梅雨が明けました。今年は梅雨の期間が短く、降雨量が少なかった為、あまり実感のわかないまま明けてしまいました。そうすると水不足が心配されますが、一部地域を除いてそこまで深刻な状況ではないようです。事前の渇水対策によるものと言えますが、そもそも雨が降らないことには渇水対策も何もありませんので、降雨量と気候変動の関係性も気になるところです。